

補助資料

② 79 項式の計算

同類項 ... 文字の部分が同じである項

$$3x + 6y - 5x + 2y = \underbrace{3x + 6y}_{\text{同類項}} + \underbrace{(-5x) + 2y}_{\text{同類項}}$$

※ 同類項は 1つの項にまとめることができる。



例.

$$\begin{aligned} & \underline{3x} + \underline{6y} - \underline{5x} + \underline{2y} \\ & = \underline{3x} - \underline{5x} + \underline{6y} + \underline{2y} \\ & = (3-5)x + (6+2)y \\ & = -2x + 8y \end{aligned}$$

同類項が連続するように並びかえ
同類項ごとにまとめる(計算する)

※ $-2x$ と $8y$ は同類項ではないので
これ以上まとめることはできない。

間違えやすい例

$$\textcircled{1} \quad -2x + 8y = \cancel{6xy}$$

$$\textcircled{2} \quad 10x^2 - 3x = \cancel{7x}$$

たしあめ ① ~ 問4 以下は 1年生で学んだ知識で計算すること
ができる。1年生の内容との大きな違いは、

1年生は 1つの式に文字が 1種類

2年生は 1つの式に文字が 複数

不安な人は 1年生の 7-7 P34~37 で確認しよう。